

## 2023 年度 第 2 回 OR学会理事会 議事録

日時: 2023 年 5 月 26 日(金)17:00~18:15

場所: 中央大学とオンラインのハイブリッド開催

出席理事(対面):三好, 所, 宮川, 鶴飼, 牧野, 後藤, 塩野, 谷崎, 鳥海

出席理事(オンライン):山上, 猿渡, 森永, 林, 堀(遅刻), 関谷, 辻野, 木庭, 佐々木

出席監事:根本

欠席監事:三嶋

オブサーバー:河東

事務局:長谷

庶務幹事:中山(書紀)

### 【オブサーバーについて】

欠席の三嶋監事(三菱電機(株))へ理事会の審議内容を伝えるため, 河東氏(三菱電機(株))がオブサーバー参加することが承認された。

### 【審議事項】

#### A-1. 前回議事録の確認(所庶務理事)

所庶務理事より, 前回議事録の確認があり, 承認された。

#### A-2. 入会・退会承認の件(所庶務理事)

所庶務理事より, 入会・退会状況の件についての説明があり, 承認された。

#### A-3. 2023 年度学会賞(秋季表彰)の件(三好表彰委員長)

三好表彰委員長より, 2023 年度学会賞(秋季表彰)の件についての説明があり, 承認された。

猿渡副会長より, 研究賞受賞者の対象業績に, JORSJ の論文が1編も含まれていないことについて, 表彰委員会として何か考えがあるか質問があった。

三好表彰委員長からは, 今回提案されたすべての研究賞候補者の対象業績に JORSJ は含まれておらず, 表彰委員会では特に JORSJ については話題とならなかったと回答があった。また, 鳥海無任所理事より, 表彰規定には「OR に関する優れた研究に対して表彰する」とあり, 特に JORSJ への論文掲載に関する記載はないとの補足説明があった。山上会長よりの提案により, 表彰選考における JORSJ への論文掲載の考慮などについては, JORSJ の存在意義などを含めて, 「学会のあり方検討会」などで引き続き検討を進めていくこととなった。

#### A-4. 2023 年春季研究発表会及びシンポジウム決算の件(林研究理事)

林研究理事より, 2023 年春季研究発表会及びシンポジウム決算の件について説明があ

り、承認された。

#### A-5. 2024-2025 年度会長候補者選考委員会設置の件（所庶務理事）

所庶務理事より、2024-2025 年度会長候補者選考委員会設置の件について説明があった。猿渡副会長より、選考委員会メンバー13人の選考方法についての説明、候補者と優先度のリストの共有があり、選考メンバーについて議論がなされた。決定されたリストの優先度の高い順に、選考委員を依頼することで、承認された。

#### A-6. 特定資産活用計画検討タスクフォース設置の件(後藤会計理事)

後藤会計理事より、特定資産活用計画検討タスクフォース設置の件について説明があった。公益社団法人として、会計上特定資産となっている特定費用準備資金や学会独自資金などを活用していく必要がある。この特定資産を活用する事業計画を策定するタスクフォースの設置について提案があり、承認された。

#### A-7. 2023 年度対外委員の件(辻野渉外理事)

辻野渉外理事より、2023 年度対外委員の件について説明があり、承認された。

#### A-8. 2023 年度委員追加委嘱の件(塩野広報理事)

塩野広報理事より、2023 年度委員追加委嘱の件について説明があり、承認された。追加委嘱の件とは別に、根本監事より、本来独立した立場が求められる監査役の監事が、他の理事と同様に広報委員に並べられていることに対して疑問が呈された。これに対しては、監事が広報委員に加えられようになった経緯を調査したうえで、特別な理由がなければリストから除外する方向で検討することとなった。この件は猿渡副会長が確認後、次回理事会で報告する予定。

### 【報告事項】

#### B-1 表彰委員会から報告の件(三好表彰委員長)

三好表彰委員長より、表彰委員会で行われた

- ・ 実施賞、事例研究賞の対象を会員外に拡げることについて
  - ・ ベスト解説記事賞（仮称）の新設について
- に関する議論についての報告がなされた。

#### B-2. 研究発表会及びシンポジウムの手引き(林研究理事)

林研究理事より、研究発表会のアブストラクトにおいて従来の「会員番号の記入」に代わり、「会員」「会員申請中」とだけ記入することとなったに伴い、研究発表会及びシンポジウムの手引きの該当箇所の記述を改訂したという報告がなされた。

鳥海無任所理事より、今回の研究発表会で会員番号を記入したアブストラクトの投稿が多いと思われるので、この対応をどうするかについて今のうちに議論する必要があるという意見を述べられた。山上会長より、会員番号を取り除いたファイルの再提出を依頼する

方向が良いという意見が述べられた。予稿集の作成期限を考慮して、アブストラクトの締切を検討すべきであり、期限が間に合わなかった場合は会員番号ありでも受け付けるという方向でも良いではないかという意見が挙げられた。

B-3. 2023 年度 OR セミナーの年間計画(堀普及理事)

堀普及理事より、2023 年度 OR セミナーの年間計画の報告があった。

B-4. 次回理事会の件(所庶務理事)

所庶務理事より、次回理事会について説明があった。

以上  
書記：中山舜民

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会  
2023 年度第 2 回理事会  
議事録署名人

議長(会長) 代表理事 山 上 伸

(副会長) 代表理事 猿 渡 康 文

(副会長) 代表理事 三 好 直 人

(副会長) 代表理事 森 永 聡

監事 根 本 俊 男